（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもホリデー（放課後等デイサービス）			
○保護者評価実施期間	令和８年２月３日	～	令和８年２月28日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	15	（回答者数）	13
○従業者評価実施期間	令和８年２月３日	～	令和８年２月28日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	4	（回答者数）	4
○事業者向け自己評価表作成日	令和 ８ 年４月27日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	戸外遊びを大切にする ・四季折々の季節を感じる ・ストレスを発散する	季節に変化　草や木、花、虫などの自然の変化を知ることができるよう、外に出て散歩をしたり公園で虫取りをしたりする。	図鑑などの充実。戸外遊びでの発見を図鑑にリンクさせ、より体験を深める。
2	屋外活動で交通ルールを学ぶ	道路の歩き方、横断歩道、信号などを通行し、ルールや危険を知る。	こどもは2人ずつ手を繋ぎ、前後・中間に職員がつき安全確認している。今後も安全を十分に確保しながら屋外活動を実施する。
3	内部研修の充実	専門雑誌を定期購読し、ポイントを職員で研修する。 また、センター主催の研修にも参加している。	外部研修も今後も積極的に参加し、職員の資質向上を目指す。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	支援室が２階にあり、手狭な点。	階段は危険なので必ず職員が付き添う。昇り降りは体力づくりにはなっている。	安全な一階に支援室を持てるか検討中。
2	保護者向けの情報発信、共通理解を持つために毎月「こどもホリデー通信」を発行しているが、伝わりきっていない点があると感じている。	月の行事や予定などを掲載し、保護者と共通理解を深めたい。	魅力ある通信を発行し、よく読んでもらえるような工夫をする。
3	保護者会について出席が少ない。	保護者も忙しい中、都合を合わせることが難しい。どうしたら多くの保護者に出席してもらえるようになるか。	出席できない理由を把握し、参加したくなる保護者会を企画していく。